

機 関 名		機関番号		整理番号		
1. 申請分野 (該当するものに印)	F<医学系> G<数学、物理学、地球科学> H<機械、土木、建築、その他工学> I<社会科学> J<学際、複合、新領域>					
2. 拠点のプログラム名称 (英訳名)						
研究分野及びキーワード	<研究分野: >() () () () ()					
3. 専攻等名						
4. 事業推進担当者 計 名						
ふりがな<ローマ字> 氏 名(年齢)	所属部局(専攻等)・職名	現在の専門 学 位	役割分担(初年度の拠点形成計画における分担事項)			
(拠点リーダー)						
5. 申請経費(単位:千円) 千円未満は切り捨てる						
年 度(平成)	1 5	1 6	1 7	1 8	1 9	合 計
申請金額(千円)						

6 . 拠点形成の目的、必要性・重要性

本拠点がカバーする学問分野を、具体的かつ明確、簡潔に記入してください。

-1 将来構想等(調書)との関係を踏まえ、本拠点の特色を述べるとともに、どのような世界最高水準の研究教育拠点を形成するのかがわかるように焦点を絞り、その目的、必要性について具体的かつ明確に記入してください。

-2 COEを目指すものが、いかにユニークであるか、もし他に優れたものがあれば、それとの比較を、具体的に記入してください。

-3 本拠点が我が国のCOEとしてどのような重要性・発展性があるのか、具体的かつ明確に記入してください。

本プログラムで行う事業が終了した5年後に期待される研究・教育の成果について具体的かつ明確、簡潔に列挙してください。

背景となる当該研究分野の国内外の現状と動向、期待される研究成果とその学術的または社会的な意義・波及効果等についても記入してください。

7 - 1 . 研究拠点形成実施計画

(拠点形成にあたり、実施していく研究計画、方法を具体的に記入してください。記入した内容の実施状況は、中間評価及び事後評価の対象となります。)

7 - 2 . 年度別の具体的な研究拠点形成実施計画
(項目 7 - 1 において記入された内容の年度毎の取り組み計画)

平成 1 5 年度 :

平成 1 6 年度 :

平成 1 7 年度 :

平成 1 8 年度 :

平成 1 9 年度 :

8 . 教育実施計画

(拠点形成の際に実施される教育関係の取り組み計画を将来的に見た研究人材等の創出の見込みをも視野に入れて、具体的に記入してください。)

9. 初年度及び次年度の各経費の明細		
申請できる経費は、本事業計画の遂行に必要な経費です。 21世紀COEプログラムの目的である拠点形成の実現のため、用途は限定されます。 (「研究拠点形成費補助金(研究拠点形成費)取扱要領」参照)		(記載例：研究打ち合わせ旅費 千円 資料整理謝金 千円)
事 項	金額(千円)	備 考
<平成15年度>		
(平成15年度)	合 計	
<平成16年度>		
(平成16年度)	合 計	

10 . この拠点形成計画に関連して従来受けた研究費

(事業推進担当者(拠点リーダーを含む)及び拠点となる専攻等が1998年から2002年に交付を受けた研究費(科学研究費補助金、その他の省庁・研究助成法人・民間企業等からの研究費を含む。)のうち主なものを記入してください。)

研究費の名称	期 間	研 究 課 題 等	交付を受けた者 (研究者名又は組織名)	研究経費(総額, 千円)

11 . 関連分野研究者

(当該研究分野に精通し、かつ、当該研究内容を的確に理解・評価できると思われる研究者を3名記入してください。)

(氏 名) (所属機関・部局・職) (現在の専門) (電話番号<勤務先・自宅>)